

平成27年4月9日

各位

不動產投資信託証券発行者名

東京都千代田区内幸町一丁目1番1号

い ち ご 不 動 産 投 資 法 人代表者名執 行 役 員髙塚 義弘

(コード番号 8975)

資産運用会社名

い ち ご 不 動 産 投 資 顧 問 株 式 会 社代表者名代表執行役社長織井 渉問合せ先管理本部長田實 裕人

(電話番号 03-3502-4891)

投資法人の投資方針に関する基本方針の一部変更に関するお知らせ

いちご不動産投資法人(以下、「本投資法人」という。)が資産の運用を委託する資産運用会社であるいちご不動産投資顧問株式会社は、本日、本投資法人の投資方針に関する基本方針の一部変更を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

本投資法人は、2015年4月期および2015年10月期の1年間を成長戦略のステージIV「資産規模の大幅拡大」の期間と位置づけ、安定的かつ収益成長が見込める中規模オフィスを中心としたポートフォリオを構築するとともに、資産規模を大幅に拡大することにより、収益の安定性を確保しながら成長性を追求し、1口当たり分配金および投資主価値のさらなる向上を目指します。

いちご不動産投資顧問株式会社は、当該戦略に基づき、本投資法人の投資方針に関する基本方針の一部を変更することといたしました。

2. 変更の内容

2015年1月27日付で提出された有価証券報告書の「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 2 投資方針 (1) 投資方針 ① 本投資法人の基本方針」に記載された事項の一部を以下のとおり変更するものです。なお、特に断らない限り、2015年1月27日付有価証券報告書で定義された用語は、本書においても同一の意味を有するものとします。

下線部分は変更箇所を示します。

 変更前
 変更後

 ① 本投資法人の基本方針
 ① 本投資法人の基本方針

(前略)

(イ) 収益の安定性を確保しながら成長性を重視した<u>オフ</u> <u>イスを中心とする中規模不動産の</u>ポートフォリオ構築 (中略)

本投資法人は、上記のような特徴を有する<u>オフィスを中心とした中規模不動産</u>に戦略的に投資を集中させることで、収益の安定性を確保しながら成長性を重視したポートフォリオの構築を図っています。

(注) 本投資法人の規約上は、居住施設も投資対象となっていますが、本投資法人は当面の間居住施設以外の中規模オフィス等を中心に投資していく方針であり、サービスアパートメント以外の居住施設には原則として投資しません。

(後略)

 本投資法人の基本方針 (前略)

(イ) 収益の安定性を確保しながら成長性を重視した<u>中規</u> <u>模オフィスを中心とした</u>ポートフォリオ構築

(中略)

本投資法人は、上記のような特徴を有する中規模オフィス等に戦略的に投資を集中させることで、収益の安定性を確保しながら成長性を重視したポートフォリオの構築を図っています。

(注) 本投資法人の規約上は、居住施設およびホテルも投資対象となっていますが、本投資法人は当面の間居住施設 およびホテル以外の中規模オフィス等を中心に投資していく方針であり、居住施設およびホテルの新規取得を原則 として行いません。

(後略)

3. 今後の見通し

詳細は、本日付発表の「2015 年 4 月期の運用状況および分配金の予想の修正、2015 年 10 月期の運用状況および分配金の予想に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

本件につきましては、金融商品取引法の規定に従い、関東財務局に本日付で臨時報告書を提出しています。

以上

※ 本投資法人のホームページアドレス : www.ichigo-reit.co.jp

ご注意:この文書は、本投資法人の投資方針に関する基本方針の一部変更について一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目 的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行および投資口売出届出目論見 書ならびに訂正事項分(作成された場合)をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。